

子育てセミナー2023

「しあわせ脳に育てよう」

講師 黒川伊保子 氏

株式会社 感性リサーチ 代表取締役

<http://www.kansei-research.com/>

人工知能研究者（専門領域：ブレイン・サイバネティクス）

感性アナリスト、随筆家

日本ネーミング協会理事、日本文藝家協会会員



【講師のメッセージ】

脳という装置のメンテナンス法、ちゃんと心得てますか？

たとえば、やる気、好奇心、集中力—これらはすべて、ホルモンによって制御されている脳神経信号です。「やる気」ホルモンが出ていない子を、どんな励ましても、やる気スイッチは入らない。そのホルモンは、ある生活習慣によって分泌されます。

脳の性能を最大に引き出してやれば、自己充足度の高いしあわせ脳が出来上がる。そして、そのしあわせ脳こそが、AI時代の覇者なのです。

21世紀に活躍する脳を育てている皆さんに、ぜひ聞いてほしい講演です。

日程

令和5年11月12日（日）

時間

13:00～15:00（開場12:00）

会場

栃木県教育会館 大ホール

参加費無料

栃木県PTA連合会

〒320-0006 宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館内

TEL 028-622-2833 FAX 028-622-2834

E-Mail info@tochigi-pta.gr.jp <https://www.tochigi-pta.gr.jp>



PROFILE



黒川伊保子 くろかわ いほこ <http://www.ihoko.com/>

株式会社 感性リサーチ 代表取締役

<http://www.kansei-research.com/>

人工知能研究者（専門領域：ブレイン・サイバネティクス）

感性アナリスト、随筆家

日本ネーミング協会理事、日本文藝家協会会員

1959年、長野県生まれ、栃木県育ち。1983年奈良女子大学 理学部 物理学科卒。

ヒトと人工知能の対話研究の立場から、コミュニケーション・サイエンスの新領域を拓いた、感性研究の第一人者。脳の気分を読み解くスペシャリスト（感性アナリスト）である。

コンピュータメーカーにてAI開発に携わり、男女の感性の違いや、ことばの発音が脳にもたらす効果に気づき、コミュニケーション・サイエンスの新領域を拓く。

2003年、(株)感性リサーチを設立、脳科学の知見をマーケティングに活かすコンサルタントとして現在に至る。特に、男女脳論とネーミングの領域では異色の存在となり、大塚製薬のSoyJoyをはじめ多くの商品名に貢献。

人間関係のイライラやモヤモヤに“目からウロコ”の解決策をもたらす著作も多く、『妻のトリセツ』をはじめとするトリセツシリーズは累計で100万部を超える人気。

現在は、NHK ラジオ第一の生放送番組「ふんわり」（8:30～11:50）の金曜メインパーソナリティーも務める。

【著書】

「60歳のトリセツ」「母のトリセツ」「息子のトリセツ」（扶桑社新書）

「夫婦のトリセツ 決定版」「夫のトリセツ」「妻のトリセツ」（講談社+α新書）

「夫婦の壁」「家族のトリセツ」「思春期のトリセツ」「娘のトリセツ」（小学館新書）

「不機嫌のトリセツ」「恋のトリセツ」（河出新書）

「職場のトリセツ」（時事通信社）

「人間のトリセツ ～人工知能への手紙」（ちくま新書）

「ことばのトリセツ」（インターナショナル新書）

「共感障害 ～”話を通じない”の正体」（新潮社）

「女女問題のトリセツ」「定年夫婦のトリセツ」（SB新書）

「コミュニケーション・ストレス」（PHP新書）「ヒトは7年で脱皮する」（朝日新書）

「英雄の書 ～すべての失敗は脳を成長させる」（ポプラ新書）

「母脳」（ポプラ社）

「恋愛脳」「夫婦脳」「家族脳」「成熟脳 ～脳の本番は56歳から始まる」（新潮文庫）